

小学校器楽教材曲集新刊のご案内 及び研修会(セミナー)のお知らせ

初夏を迎え、プールに子どもの歓声があがる頃となりました。ご無沙汰ばかりですが、いかがお過ごしでしょうか。

この春久し振りに出版の仕事に関わりました。音楽出版社A T Nから、小学校の器楽用教材曲集をシリーズ刊行したのですが、3月の第1巻から毎月1冊ずつ、取りあえず7月の第5巻で一区切りとなります。年間授業時数の削減で、大曲に時間をかけて取り組む機会は減っていると思いますが、流行を追わず、歌唱も関連させられる曲を多く、集会や朝会の入退場でも使えるよう行進曲も意識的に選び、常備薬ならぬ「常備曲」的な選曲を心がけました。詳しくは次葉からの「この曲集の使い方」をご覧ください。

さて、秋の行事や年度末を見据えて夏休みに教材研究ができるよう7月にシリーズ完結させたのですが、東京都小学校音楽教育研究会の編曲研究会が例年7月末に夏季研修を行っていますので、発刊完結記念ともいうべき性格を持たせた内容にするべく準備を進めております。

東京都小学校音楽教育研究会編曲研究会 夏季研修会

小学校器楽合奏譜出版の監修作業を終えて(ウラ話・こぼれ話を交えて)

7月26(火)・27(水) 場所/A T N出版社プライベート・ショールーム(港区白金台)

今回の出版は、以前刊行していた「器楽合奏第全集」(全12巻総数二百数十曲)を基に、今日的な学校現場のニーズに応える曲集を提案することでした。

- ・今さらポール・モーリアやリチャード・クレイダーマンはウケないだろう。
- ・子どもがアニメ好きといっても、さすがに「ゆけゆけ飛雄馬」は古いかな？
- ・何も滝廉太郎や山田耕筰の歌曲を合奏でやらんでもいいだろう、歌で十分。

などの選曲基準を定めながら、行事・集会や季節の曲も意識して、スリムながらも基本を押さえたものにする。

また、これまでの教材曲集は、目次に並んだ曲名から指導者の経験で中(あたり)をつけ、いざ楽譜を開いてみても、編成が自分の学校の規模と違っていたり、想定している行事や集会の規模には合わなかったり、予期せぬイメージ(曲想)に編曲されていて利用できなかったり、ということがまありました。

そうしたミス・マッチングを少しでも減らせるよう、それぞれの教材曲がどんな特性を備え、学校現場のどんな場面で使えるのか、その要素を一覧表にして選択の参考にできるように配慮しました。曲の長さ(頁数)などの基本情報も含めてまとめてありますが、これまでの類似出版物では、こうした編集はなかったはずで、現場経験者の監修として、使い勝手の面から一工夫を加えたつもりです。

まあ、専科制度を維持し、ご自身で編曲もなさる先生方の多い東京ではたいした魅力に感じられないかもしれませんが、経験の少ない若い先生や、音楽が得意でない学級担任が指導せざるを得ない、全国の殆どの先生方の水先案内にでもなれば、というわけです。

近況報告を兼ねてご案内申し上げるとともに、学校用図書の一部にでも加えて頂けるなら嬉しく存じます。

研修会案内(出張依頼)をご希望の方は、添付ファイルを受け取れるメール・アドレスをお知らせ下さい。時期が参りましたら送信いたします。

kuni-bon@mb.rosenet.ne.jp

日直やプール当番などの融通も、今の時期でしたらまだ利くのでは？ とご案内させて頂きました。7/26・27にお会いできる方がいらっしゃれば、大変嬉しく存じます。

この曲集の使い方

小学校の器楽合奏は、授業時間数の削減や児童数減少などの影響で、大曲・名曲を大合奏で取り組む機会が減っています。もちろん、学校の規模はまちまちですから、一学年100人を越える学校もあり、大編成の合奏教材も必要とされていますが、肝腎の指導時間が減っているのではその取り組みにも限りがあります。

そんな現状に合った、使い勝手のよい教材曲集になるような選曲・編集で器楽合奏をシリーズ刊行する運びとなりました。

- ・音符にはドレミの音名を付け、読譜の負担を減らしました。
- ・判型をA4として、使い勝手を良くしました。
- ・学習成果が、集会などでそのまま伴奏になるよう、歌唱活動と併用できるような音域の教材選曲を心がけました。
- ・同じく、行進の伴奏に使えるよう、マーチ・テンポの教材を意識的に選曲。
- ・入学行事から卒業行事まで、基本的な楽曲は5巻に分けて収録。
- ・大人数の合奏にも応えられるよう、各巻に大編成の編曲を3曲平均収録。
- ・クラシックな名曲、保護者の世代も楽しめるスタンダード・ナンバー、低学年と高学年への対応、等々……。

かなり欲張りな要求を、限られたページ数の中で実現すべく考えました。今回、その成果を、選曲の際の参考になるよう、右ページのような表にまとめました。特に、小編成の欄で「△」が付いている編曲の中には、リズム伴奏がラテン・リズムになっており、それを外せば「オーソドックスなピアノ伴奏による3パートのアンサンブル」という仕立てのものもありますから、見方によっては2種類の味わいを持った存在となります。指導時間や児童の技能段階に合わせて、リズム楽器は省略するなどの臨機応変な対応で工夫されて下さい。

「アニメ・ソング」「ディズニー系」「鑑賞(名曲)教材」「季節の曲・歌」は、曲の内容に関わる曲種分類です。

「アニメ・ソング」は、その名のとおり、アニメの曲。「ディズニー系」は、ディズニーの他にミュージカル・ナンバーや映画音楽など。「鑑賞(名曲)教材」は、小学生にとっての出会いには鑑賞教材として心惹かれるのが最初なのではないかと思われる楽曲。「季節の曲・歌」は、四季の風情や行事などに関わる曲。

「マーチ(・テンポ)系」は、学校現場での「行進」の指導場面が多いため設けた事項。せっかく授業で器楽合奏を学習するのなら、例えば「世界中のこどもたちが」を合奏にあわせて集会で歌ったり、その合奏を伴奏にして朝会・集会会場から教室へ退場行進してもらうなどの使い方が考えられます。従って、マーチ・テンポの曲、雰囲気が行進にも使えれば、鑑賞曲でも○が付いています。

なお、明らかに行進用ではない「3拍子系」も区別しやすいよう対比で項目を作りました。無印は、ラテン・リズムの味付けが施された編曲や、しっとりとしたスロー・テンポの曲、あるいは歌唱併用曲などになります。

「行事・集会」「歌唱と併用可能な曲(伴奏等)」「スタンダード・ナンバー」「ポピュラー(ラテン)・リズム」は、実際の使い勝手に関わる事項です。

「行事・集会」は、「ほたるの光」などの卒業式や「たなばたさま」など(季節とダブるものもあり)の行事集会に使える曲。音楽会・学芸会あるいは集会・朝会を想定して基本的に大編成のものと季節教材には○が付いています。

「歌唱と併用可能な曲(伴奏等)」は、音域的に歌でも取り組めるので合奏がそのまま歌唱の伴奏にも使えるような教材ですが、指遣いなどの器楽優先で編曲されている場合(つまり歌としてはちょっと高過ぎるとかは、「可」としています。

「スタンダード・ナンバー」は、保護者の世代も知っているような、学芸会などの外部参観者を

	曲種・内容			拍子	選曲の観点			編成・規模		
	アニメ・ソング	ディズニー系	鑑賞(名曲)教材 季節の曲・歌	マーチ(テンポ)系 3拍子系	行事・集会	歌唱と併用可能な曲(伴奏等)	ポピュラー(ラテン)・リズム スタンダード・ナンバー	小編成	大編成	ページ数
一年生になったら			○		○	○		△		2
春がきた			○		○		○			4
手のひらを太陽に(～トロイカ)				○		○		△		5
ドレミの歌		○		○		○	○	△		9
アンパンマンのマーチ	○			○		○				12
友だち賛歌				○		○		△		4
勇者は帰りぬ					○		○			2
踊ろう楽しいポーレチケ					○	○		△		2
おもちゃのシンフォニー			○	○						10
エンターテイナー			○		○		○		○	10
南の島のハメハメハ大王				○	○	○			○	7
ミッキーマウス・マーチ		○		○	○	○	○		○	7

招く行事などを想定したレパートリーとしての選曲の参考に。

「ポピュラー(ラテン)・リズム」は、やや意識的な編曲。例えば「春がきた」でこの欄に○が付いていれば、「ああ、唱歌風原曲の雰囲気ではない楽譜なのだ」と予想して選曲の参考になさって下さい。クラシックな曲をポップな雰囲気に仕立てた演奏は、目先が変わって気を惹くでしょう。

「編成・規模」については、原則として五線譜(有音程)が3パート以内でピアノ伴奏があるものは小編成として扱いました。リズム・セクションがなくても、ピアノ伴奏があれば演奏可能と考えるからです。ただし、

- ・「シンコペーテッド・クロック」のようにウッドブロック(振子時計)やトライアングル(目覚まし時計)が必須のもの。
- ・ピアノ伴奏を想定していない編曲。
- ・ラテンリズムなどの打楽器が省略できないもの。冒頭が打楽器から入る編成。

などは、事実上3パートを越える編成として小編成にはカウントしていません。○がもともと小編成用、△は打楽器を省略すればパート数が限定されている楽譜、無印は大編成と小編成の中間の規模となります。「ページ数」とともに参考になさって下さい。

一部、「□」が付いている曲がありますが、変奏曲風に、「前半4拍子～後半ワルツ風」や「前半オーソドックスな曲想～後半ポピュラー・リズムに乗った編曲」などの異なる要素が併存する場合があります。なお、譜読み軽減のためにドレミ音名を付けた関係で、歌詞は省略しています。歌唱教材としても利用する際の歌詞組みは、お手数ですが指導者(学校)側でご用意下さい。

	曲種・内容			拍子	選曲の観点			編成・規模			
	アニメ・ソング	デイズニー系	鑑賞(名曲)教材 季節の曲・歌	マーチ(テンポ)系 3拍子系	行事・集会	歌唱と併用可能な曲(伴奏等)	スタンダード・ナンバー	ポピュラー(ラテン)・リズム	小編成	大編成	ページ数
ドキドキドン! いちねんせい			○	○	○	○			△		4
茶つみ			○		○	○			△		3
こいのぼり			○	○	○	○			△		3
ぶんぶんぶん						○			△		2
かえるの合唱								○			7
にんげんっていいな	○			○		○			△		5
オーレ! チャンプ				○		○	○				6
天国と地獄			○	○					△		8
おもちゃの兵隊の行進			○	○							9
小さな世界		○		○	○	可	○			○	9
アマリリス					○	可				○	6
虹の彼方に					○	可	○			○	12

招く行事などを想定したレパートリーとしての選曲の参考に。

「ポピュラー(ラテン)・リズム」は、やや意識的な編曲。例えば「かえるの合唱」でこの欄に○が付いていれば、「ああ、唱歌風原曲の雰囲気ではない楽譜なのだ」と予想して選曲の参考になさって下さい。クラシックな曲をポップな雰囲気に仕立てた演奏は、目先が変わって気を惹くでしょう。

「編成・規模」については、原則として五線譜(有音程)が3パート以内でピアノ伴奏があるものは小編成として扱いました。リズム・セクションがなくても、ピアノ伴奏があれば演奏可能と考えるからです。ただし、

- ・「シンコペーテッド・クロック」のようにウッドブロック(振子時計)やトライアングル(目覚まし時計)が必須のもの。
- ・ピアノ伴奏を想定していない編曲。
- ・ラテンリズムなどの打楽器が省略できないもの。冒頭が打楽器から入る編成。

などは、事実上3パートを越える編成として小編成にはカウントしていません。○がもともと小編成用、△は打楽器を省略すればパート数が限定されている楽譜、無印は大編成と小編成の中間の規模となります。「ページ数」とともに参考になさって下さい。

一部、「□」が付いている曲がありますが、変奏曲風に、「前半4拍子～後半ワルツ風」や「前半オーソドックスな曲想～後半ポピュラー・リズムに乗った編曲」などの異なる要素が併存する場合があります。なお、譜読み軽減のためにドレミ音名を付けた関係で、歌詞は省略しています。歌唱教材としても利用する際の歌詞組みは、お手数ですが指導者(学校)側でご用意下さい。

	曲種・内容			拍子	選曲の観点			編成・規模	
	アニメ・ソング	デイズニー系	鑑賞(名曲)教材 季節の曲・歌	マーチ(・テンポ)系 3拍子系	行事・集会	歌唱と併用可能な曲(伴奏等)	スタンダード・ナンバー ポピュラー(ラテン)・リズム	小編成	大編成 ページ数
アイアイ				○		○		△	3
たなばたさま			○		○	○		△	3
星かげさやかに(燃えろよ燃えろ)					○	○		△	2
遠き山に日は落ちて					○	○		△	3
今日の日はさようなら				○	○	○		△	7
大きな古時計						○	○	△	4
サザエさん	○			○		可		△	5
聖者が町にやってくる				○		○		△	5
シンコペーテッド・クロック			○						8
ハンガリア舞曲 第5番			○					△	6
茶色の小びん				○	○	可	○ □	○	10
星に願いを		○			○	可	○	○	8
ラ・クカラチャ					○		○	○	10

招く行事などを想定したレパートリーとしての選曲の参考に。

「ポピュラー(ラテン)・リズム」は、やや意識的な編曲。例えば「春がきた」でこの欄に○が付いていれば、「ああ、唱歌風原曲の雰囲気ではない楽譜なのだな」と予想して選曲の参考になさって下さい。クラシックな曲をポップな雰囲気に仕立てた演奏は、目先が変わって気を惹くでしょう。

「編成・規模」については、原則として五線譜(有音程)が3パート以内でピアノ伴奏があるものは小編成として扱いました。リズム・セクションがなくても、ピアノ伴奏があれば演奏可能と考えるからです。ただし、

- ・「シンコペーテッド・クロック」のようにウッドブロック(振子時計)やトライアングル(目覚まし時計)が必須のもの。
- ・ピアノ伴奏を想定していない編曲。
- ・ラテンリズムなどの打楽器が省略できないもの。冒頭が打楽器から入る編成。

などは、事実上3パートを越える編成として小編成にはカウントしていません。○がもともと小編成用、△は打楽器を省略すればパート数が限定されている楽譜、無印は大編成と小編成の中間の規模となります。「ページ数」とともに参考になさって下さい。

一部、「□」が付いている曲がありますが、変奏曲風に、「前半4拍子～後半ワルツ風」や「前半オーソドックスな曲想～後半ポピュラー・リズムに乗った編曲」などの異なる要素が併存する場合があります。なお、譜読み軽減のためにドレミ音名を付けた関係で、歌詞は省略しています。歌唱教材としても利用する際の歌詞組みは、お手数ですが指導者(学校)側でご用意下さい。

	曲種・内容			拍子	選曲の観点			編成・規模			
	アニメ・ソング	デイズニー系	鑑賞(名曲)教材 季節の曲・歌	マーチ(・テンポ)系 3拍子系	行事・集会	歌唱と併用可能な曲(伴奏等)	スタンダード・ナンバー	ポピュラー(ラテン)・リズム	小編成	大編成	ページ数
四季の歌			○		○	○			○		3
ハッピー・バースデイ・トゥ・ユー				○	○	○			○		2
きらきら星				□		○			△		6
メヌエット/バッハ		○		○							4
幕を開ける(閉める)歌				○	○	○			△		5
おもちゃのチャチャチャ				○		○					5
クシコス・ポスト		○		○							7
鉄腕アトム	○			○		○	○		△		5
海兵隊				○							8
赤鼻のトナカイ		○			○	○	○				6
はばたけ鳥					○	○			△		3
まっかな秋			○		○	○		○		○	7
ハイ・ホー		○		○	○	○				○	12

招く行事などを想定したレパートリーとしての選曲の参考に。

「ポピュラー(ラテン)・リズム」は、やや意識的な編曲。例えば「まっかな秋」でこの欄に○が付いていれば、「ああ、唱歌風原曲の雰囲気ではない楽譜なのだな」と予想して選曲の参考になさって下さい。クラシックな曲をポップな雰囲気に仕立てた演奏は、目先が変わって気を惹くでしょう。

「編成・規模」については、原則として五線譜(有音程)が3パート以内でピアノ伴奏があるものは小編成として扱いました。リズム・セクションがなくても、ピアノ伴奏があれば演奏可能と考えるからです。ただし、

- ・「シンコペーテッド・クロック」のようにウッドブロック(振子時計)やトライアングル(目覚まし時計)が必須のもの。
- ・ピアノ伴奏を想定していない編曲。
- ・ラテンリズムなどの打楽器が省略できないもの。冒頭が打楽器から入る編成。

などは、事実上3パートを越える編成として小編成にはカウントしていません。○がもともと小編成用、△は打楽器を省略すればパート数が限定されている楽譜、無印は大編成と小編成の中間の規模となります。「ページ数」とともに参考になさって下さい。

一部、「□」が付いている曲がありますが、変奏曲風に、「前半4拍子～後半ワルツ風」や「前半オーソドックスな曲想～後半ポピュラー・リズムに乗った編曲」などの異なる要素が併存する場合があります。なお、譜読み軽減のためにドレミ音名を付けた関係で、歌詞は省略しています。歌唱教材としても利用する際の歌詞組みは、お手数ですが指導者(学校)側でご用意下さい。

	曲種・内容			拍子	選曲の観点			編成・規模		
	アニメ・ソング	デイズニー系	鑑賞(名曲)教材 季節の曲・歌	マーチ(テンポ)系 3拍子系	行事・集会	歌唱と併用可能な曲(伴奏等)	スタンダード・ナンバー ポピュラー(ラテン)・リズム	小編成	大編成	ページ数
うれしいひなまつり			○		○	○		△		3
思い出のアルバム			○	○	○	○		△		3
世界中の子どもたちが				○		○		△		4
子象の行進		○		○		○		△		6
アメイジング・グレイス				○		○	○	△		6
喜びの歌マーチ		○		○	○	可		△		6
おどるポンポコリン	○			○		可		△		7
線路は続くよどこまでも				○		○				5
ドラゴン・クエスト				○						5
ビビディ・バビディ・ブー		○		○	○	○	□		○	13
主人は冷たき土に					○	可	○		○	5
どこかで春が			○		○	○			○	5
ほたるの光					○	○	○		○	6

招く行事などを想定したレパートリーとしての選曲の参考に。

「ポピュラー(ラテン)・リズム」は、やや意識的な編曲。例えば「主人は冷たき土に」でこの欄に○が付いていれば、「ああ、唱歌風原曲の雰囲気ではない楽譜なのだ」と予想して選曲の参考になさって下さい。クラシックな曲をポップな雰囲気に仕立てた演奏は、目先が変わって気を惹くでしょう。

「編成・規模」については、原則として五線譜(有音程)が3パート以内でピアノ伴奏があるものは小編成として扱いました。リズム・セクションがなくても、ピアノ伴奏があれば演奏可能と考えるからです。ただし、

- ・「シンコペーテッド・クロック」のようにウッドブロック(振子時計)やトライアングル(目覚まし時計)が必須のもの。
- ・ピアノ伴奏を想定していない編曲。
- ・ラテンリズムなどの打楽器が省略できないもの。冒頭が打楽器から入る編成。

などは、事実上3パートを越える編成として小編成にはカウントしていません。○がもともと小編成用、△は打楽器を省略すればパート数が限定されている楽譜、無印は大編成と小編成の中間の規模となります。「ページ数」とともに参考になさって下さい。

一部、「□」が付いている曲がありますが、変奏曲風に、「前半4拍子～後半ワルツ風」や「前半オーソドックスな曲想～後半ポピュラー・リズムに乗った編曲」などの異なる要素が併存する場合があります。なお、譜読み軽減のためにドレミ音名を付けた関係で、歌詞は省略しています。歌唱教材としても利用する際の歌詞組みは、お手数ですが指導者(学校)側でご用意下さい。

巻末資料 ドレミ音名付 小学校の器楽合奏「カーニバル」 全5巻索引(五十音順)

	所収		曲種・内容			拍子		選曲の観点			編成・規模			
	巻	頁	アニメ・ソング	デイズニー系	鑑賞(名曲)教材	季節の曲・歌	マーチ(・テンポ)系	3拍子系	行事・集会	歌唱と併用可能な曲(伴奏等)	スタンダード・ナンバー	ポピュラー(ラテン)・リズム	小編成	大編成
アイ アイ	3	6					○		○			△		3
赤鼻のトナカイ	4	52				○			○	○				6
アマリリス	2	62							○	可			○	6
アメイジング・グレイス	5	22					○		○	○		△		6
アンパンマンのマーチ	1	26	○				○		○					12
一年生になったら	1	6				○			○	○		△		2
うれしいひなまつり	5	6				○			○	○		△		3
エンターテイナー	1	56			○				○	○			○	10
オーレ! チャンプ	2	30					○		○	○				6
大きな古時計	3	24							○	○		△		4
おどるポンポコリン	5	34	○				○		可			△		7
踊ろう楽しいポーレチケ	1	44					○		○			△		2
思い出のアルバム	5	9				○	○	○	○	○		△		3
おもちゃのシンフォニー	1	46			○		○							10
おもちゃのチャチャチャ	4	27					○		○					5
おもちゃの兵隊の行進	2	44			○		○							9
海兵隊	4	44					○							8
かえるの合唱	2	18									○			7
今日の日はさようなら	3	17					○	○	○			△		7
きらきら星	4	12					□		○			△		6
クシコス・ポスト	4	32			○		○							7
こいのぼり	2	13				○	○	○	○			△		3
子象の行進	5	16			○		○			○		△		6
サザエさん	3	28	○				○		可			△		5
四季の歌	4	7				○		○	○			○		3
主人は冷たき土に	5	64							○	可	○		○	5
シンコーテッド・クロック	3	38			○									8
聖者が町にやってくる	3	33					○		○			△		5
世界中のこどもたちが	5	12					○		○			△		4
線路は続くよどこまでも	5	41					○		○	○				5
たなばたさま	3	9				○			○	○		△		3

	所収		曲種・内容			拍子	選曲の観点			編成・規模					
	巻	頁	アニメ・ソング	ディズニー系	鑑賞(名曲)教材	季節の曲・歌	マーチ(・テンポ)系	3拍子系	行事・集会	歌唱と併用可能な曲(伴奏等)	スタンダード・ナンバー	ポピュラー(ラテン)・リズム	小編成	大編成	頁数
小さな世界	2	53		○			○		○	可	○		○		9
茶色の小びん	3	52					○		○	可	○	□	○		10
茶つき	2	10				○			○	○			△		3
鉄腕アトム	4	39	○				○		○	○			△		5
手のひらを太陽に(～トロイカ)	1	12					○		○				△		5
天国と地獄	2	36			○		○						△		8
遠き山に日は落ちて(燃えろよ燃えろ)	3	14						○	○				△		3
ドキドキドン! いちねんせい	2	6				○	○		○	○			△		4
どこかで春が	5	70				○			○	○				○	5
友だち賛歌	1	38					○		○				△		4
ドラゴン・クエスト	5	46					○								5
ドレミの歌	1	17		○			○		○	○			△		9
虹の彼方に	2	68						○	可	○				○	12
にんげんっていいな	2	25	○				○		○				△		5
ハイ・ホー	4	68		○			○		○	○				○	12
ハッピー・バースデイ・トゥ・ユー	4	10					○		○	○			○		2
はばたけ鳥	4	58						○	○				△		3
春がきた	1	8				○		○			○				4
ハンガリア舞曲 第5番	3	46			○								△		6
ビビディ・バビディ・ブー	5	51		○			○		○	○	□			○	13
ぶんぶんぶん	2	16							○				△		2
星かげさやかに	3	12						○	○				△		2
星に願いを	3	62		○				○	可	○				○	8
ほたるの光	5	74						○	○	○				○	6
幕を開ける(閉める)歌	4	22					○		○	○			△		5
まっかな秋	4	61				○			○	○	○			○	7
ミッキーマウス・マーチ	1	73		○			○		○	○	○			○	7
南の島のハメハメハ大王	1	66					○		○	○				○	7
メヌエット/バッハ	4	18			○			○							4
勇者は帰りぬ	1	42						○		○					2
喜びの歌マーチ	5	28			○		○		可				△		6
ラ・クカラチャ	3	70						○			○		○		10

レパートリーを育てる

ある学年が「ドレミの歌」や「手のひらを太陽に」などのマーチ・テンポで季節に関係なく楽しめる教材を合奏で取り組んだとします。

もちろん、その成果は朝会や集会、あるいはもっと大きな学芸会や音楽会の機会に発表しますが、全校の児童にとっても貴重な財産(レパートリー)です。

- ・特に音楽がメインの催しでなくても、会が終わったら合奏に合わせて行進して教室に入る(つまり、学習した児童は日常的に発表の機会が継続する)。
- ・地域の方々が学校を訪れたときに演奏して歓迎する。
- ・1年生を迎える会や6年生を送る会の入退場や、全校合唱に使う。

など、さまざまな場面で「使い回す」ことができるからです。

学校であれば、教科経営のための音楽主任さんがおられると思いますから、

- ・年間を通じてこの曲を行進に使おう。
- ・校外学習である学年が抜けることがあるから、5年生と6年生で異なる2曲を練習しておき、交代で担当すれば負担も少ないのではないか。
- ・じゃあ、運動会の開会式・閉会(表彰)式では応援団長はじめ6年生が抜けるので、「勇者は帰る」は5年生中心で演奏することにして取り組もう。
- ・それでは運動会後に5年生は「ミッキーマウス・マーチ」を練習しておくから、それを6年生を送る会で演奏して出し物にしよう。そのまま退場行進進にも使えるし、年度が替わって6年生に進級した時も1年生を迎える会で使えるしね。
- ・うん、それだと、今年のスタートが「ドレミの歌」と「手のひらを太陽に」の2曲だったから、変化もあってマンネリ化せずに済むね。

などといった打合せをすると良いでしょう。

音楽の専科教諭がいる場合はこうした計画を任せられますが、学級担任の先生方が音楽を指導する場合でも、せっかく「学校という社会」で生活する子どもたちが、関連し合い有機的・合理的に経験が積み重ねられるよう、こうした「ひと工夫」をしたいものです。

指導者の音楽指導の得手不得手もあるかも知れませんが、それも交換授業などで先生方側の「ひと工夫」も許されているわけですから、やり方次第でしょう。

年間を通じて、折に触れて子どもたちの演奏が折々の集会や行事に生かされ、ある学年の努力が全校合唱の伴奏となって報われ、繰り返し機会を与えられることで自信に繋がり、ときには楽器を交代しながら確かなレパートリーに育つ。

流行の曲を先取のような選曲は、目先の新鮮さは得られるかも知れませんが、早晚「飽き」も招きます。器楽でも、歌でも、行事でも、また親御さんの世代やさらに古くからの名曲まで、常備薬ならぬ「常備曲」集としてこのシリーズをお使い下さい。